

社会（2年地理） 評価計画

①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度

指導単元	観 点	単元の評価基準 学習評価表	具体的評価目標 おおむね満足 B	評価方法 場面
第3部 日本のさまざまな地域				
第2章 日本の地域的特色 「山がちな日本の地形」 「川がつくる地形と海岸や海洋の特徴」 「日本の気候」 「日本のさまざまな自然災害」 「自然災害に対する備え」 「日本の人口」 「日本の資源・エネルギーと電力」 「日本の産業」 「日本の交通網・通信網」 「日本の地域区分」	①	①日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取り組みなどをもとに、日本の自然環境に関する特色を理解させる。	①日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信の視点から、写真、図版、地図、雨温図など、さまざまな資料を適切に選択して読み取り、理解している。	ワークシート レポート 学習ドリルソフットの活用 その他提出物 小テスト 定期試験 発表 授業観察 等
	②	②日本の資源・エネルギー利用の現状、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題などをもとに、日本の資源・エネルギーと産業、国内各地の結びつきに関する特色を理解させる。	②日本の自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通・通信などの地域的特色が、どのように変化し、どのような課題を抱えているのか、多面的・多角的に考察し、表現している。	
	③	③ 自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢化など、身近な地域や生活との関わりに着目しながら日本の地域的な課題を理解させる。	③自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢化など、身近な地域や生活との関わりに着目して、日本の地域的な課題について、主体的に追究しようとしている。	
第3部 日本のさまざまな地域				
第3章 日本の諸地域 「九州地方」 「中国・四国地方」 「近畿地方」 「中部地方」 「関東地方」 「東北地方」 「北海道地方」	①	①幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解させる。	①幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。	ワークシート レポート 学習ドリルソフットの活用 その他提出物 小テスト 定期試験 発表 授業観察 等
	②	②日本の諸地域において、それぞれの中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現させる。	②日本の諸地域において、それぞれの扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。	
	③	③日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。	③日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究し	

			ようとしている。	
第3部 日本のさまざまな地域・第4部 地域の在り方				
第1章 「身近な地域の調査」 第1章 「地域の在り方」	① ①観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解させる。 ①地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技術を身に付けさせる。 ② ②地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ③ ③地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。	①観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。 ①地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技術を身に付けている。 ②地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	ワークシート レポート 学習ドリルソフトの活用 その他提出物 小テスト 定期試験 発表 授業観察 等	